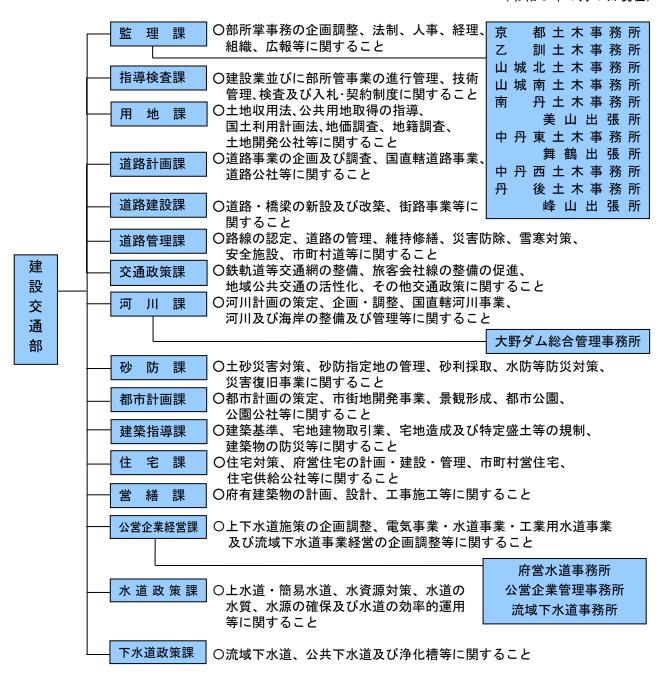
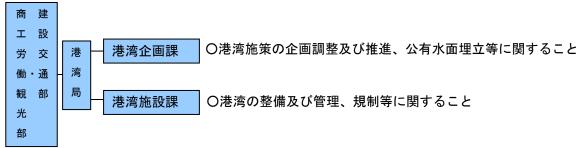
# Ⅲ 組織

#### 機 構 図

(令和6年4月1日現在)





### 職員配置表

(令和6年4月1日現在)

課(所)名				事務 職員			合計	(令和6年4月1日現在)		
<u>п</u> л	監監	<u> </u>	理		課	20	3	- 一根只	23	市町村派遣 6名 福島県派遣 2名(任期付)
	指	 導	 検	 査	課	7	16	_	23	
	用	符	<del>[快</del> 地		課	10	-		10	サポートセンター派遣12名 公社派遣 7名
本	道	路	<u>地</u> 計	画	課	6	9	_	15	公社派遣 12名
	道	路	 建	設	課	_	11	_	11	ATM 12石
	道	路	管	<del></del> 理	課	4	10	_	14	
	交	通	<u></u> 政	 策	課	11	7	_	18	KTR派遣 2名
	河		Ш		課	6	17	-	23	
	砂		防		課	6	13	1	19	
	都	市	計	画	課	6	15	-	21	
庁	建	築	指	導	課	7	19	_	26	
/,	住		宅		課	15	17	ı	32	公社派遣 2名
	営		繕		課	-	25	ı	25	
	公営	全 企	業	経営	課	17	1	_	18	
	水	道	政	策	課	2	10	_	12	
	下 ;	水	道 政	大 策	課	1	12	-	13	
	港湾		港湾	企画	〕課	5	7	-	12	
	心污		港湾	施設	課	2	9	-	11	
			小言	<u> </u>		125	201	-	326	
	京者	ß <u>士</u>	. 木	<u>事務</u>	所	17	20	2	39	
<b>∔</b> ↓↓h	大野	ダム	総合管	曾理事 雅	务所	3	10	-	13	
地域機関	府宮	営 水	(道	事 務	所	4	32	-	36	
懱 関	公営企業管理事務所					2	8	-	10	
	流域下水道事務所					7	31	1	39	
	小 計					33	101	3	137	
		合	計			158	302	3	463	
耒	Z				訓	12	19	4	35	
事 務	山		城		北	27	55	_	82	
所企	山		城		南	15	28	1	44	
操	南				丹	31	57	11	99	
土木事務所 (広域振興局建設部)	中		<u>丹</u>		東	23	39	3	65	
装部	<u>中</u> -		丹		西	17	32	2	51	
₹.	丹				後	29	48	6	83	
<u>슴</u> 計				154	278	27	459			
()2	<u>総</u> 計 (注) 1 監理課には部長、指導検査					312	580	30	922	      には理事(道路政策担当)、交通政策課には

- (注) 1 監理課には部長、指導検査課及び建築指導課には技監、道路計画課には理事(道路政策担当)、交通政策課には 理事(交通政策担当)、河川課には理事(治水政策担当)、公営企業経営課には公営企業管理監、港湾企画課には 局長及び副局長を含む。
  - 2 市町村派遣及び公社等派遣職員(備考欄に記入)は外数である。
  - 3 フルタイム等再任用職員は、上表に含む。
  - 4 市町村派遣受入職員・併任職員は上表に含むが、市町村実務研修生は含まない。

# 令和5年度台風第7号に伴う大雨等による被害

■令和5年台風第7号に伴う大雨による被害

## 【事象の概要】

- ▶ 近畿地方に上陸した台風第7号の影響により、府内各地で大雨が降り、特に福知山市、舞鶴市及び綾部市では1時間に約100mmの記録的短時間大雨情報が発表
- ▶ 上記3市を中心に、床上、床下浸水や道路の土砂崩れによる孤立集落が発生
- ▶ 府内の道路約70箇所の通行止めが生じ、府民生活に多大な影響を及ぼした。

## <降雨の状況>

観測所		総雨量	最大時間雨量			
大雲橋(福知山市)	376mm	14日22時~15日17時	79mm	15日0時~1時		
於与岐 (綾部市)	356mm	14日18時~16日2時	78mm	14日22時~23時		
古和木 (綾部市)	325mm	14日18時~16日2時	21mm	14日22時~23時		



府道綾部大江宮津線(福知山市大江町南有路)



府道金河内地頭線 (舞鶴市桑飼上)



府道物部西舞鶴線 (綾部市久井町)



京都縦貫自動車道 坊口トンネル (綾部市)

#### ■防災・減災、国土強靱化のための5か年加速化対策等による整備効果

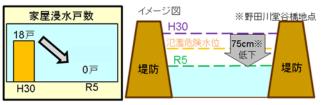


#### (事例) 野田川、加悦奥川(与謝野町)

平成30年7月豪雨により、野田川水系の沿川において18戸の家屋浸水被害が発生。国土強靱化3か年緊急対策、5か年加速化対策を活用し、令和元年から河道掘削、河道拡幅等を実施。



令和5年台風第7号の降水量は、平成30年7月豪雨を上回ったものの、河道掘削、河道拡幅等により最高水位を氾濫危険水位以下に抑えられ、内水被害を防止。



### ■防災・減災、国土強靭化のための5か年加速化対策の予算措置状況

# 5か年加速化対策(加速化・深化分)の進捗状況

国土強靱化

【令和5年11月時点の集計】

区分		事業規模の目途	〈1年目〉 令和2年度第3次補正等		〈2年目〉 令和3年度補正等		〈3年目〉 令和4年度第2次補正等		〈4年目〉 令和5年度補正等		累計	
		〈閣議決定時〉	事業規模	うち国費 [うち公共]	事業規模	うち国費 [うち公共]	事業規模	うち国費 [うち公共]	事業規模	うち国費 [うち公共]		
o 5	後・減災、国土強靱化のため 5 か年加速化対策(加速化・ た分)	おおむね15兆円程度 (うち国費は7兆円 台半ば)	約4.16兆円	約1.97兆円 [約1.65兆円]	約3.02兆円	約1.52兆円 [約1.25兆円]	約2.70兆円	約1.53兆円 [約1.25兆円]	約2.36兆円	約1.52兆円 [約1.30兆円] <sub>注3</sub>		約11.8兆円 約6.2兆円)
1	激甚化する風水害や切迫す る大規模地震等への対策	おおむね 12.3兆円程度	約3.46兆円	約1.54兆円	約2.45兆円	約1.15兆円	約2.12兆円	約1.14兆円	約1.82兆円	約1.17兆円	事業規模	約9.5兆円
2	予防保全型メンテナンスへ の転換に向けた老朽化対策	おおむね 2.7兆円程度	約0.68兆円	約0.40兆円	約0.50兆円	約0.30兆円	約0.48兆円	約0.29兆円	約0.48兆円	約0.29兆円	事業規模	約2.0兆円
3	国土強靱化に関する施策を 効率的に進めるためのデジ タル化等の推進	おおむね 0.2兆円程度	約0.03兆円	約0.03兆円	約0.07兆円	約0.07兆円	約0.10兆円	約0.10兆円	約0.05兆円	約0.05兆円	事業規模	約0.2兆円

- (注1) 事業規模には財政投融資によるものも含まれる。
- (注2) 四捨五入の関係で合計が合わないところがある。
- (注3) 5か年加速化対策分のほか、国土強靱化緊急対応枠(3,000億円)を含む。(累計には含まない)

※内閣官房公表資料を一部加工